

平成 2 2 年

北海道コンクリート診断士会第 2 回通常総会

日 時 平成 2 2 年 1 月 2 5 日

場 所 北海道開発協会会議室

北海道コンクリート診断士会

第2回通常総会次第

- 1.開会の辞 14 : 00
- 2.会長挨拶
- 3.来賓者挨拶 東京コンクリート診断士会会長 小野 定 様
- 4.議長選出（会則第10条（6）により、会長が行う）
- 5.議案
 - 第1号議案 平成21年度事業報告
 - 第2号議案 平成21年度収支決算
 - 第3号議案 平成22年度事業計画（案）
 - 第4号議案 平成22年度収支予算（案）
- 6.その他、質疑応答
- 7.閉会の辞 14 : 55

特別講演次第

- 1.開会の辞 15 : 00
- 2.特別講演
 - 演題：塩害と凍害の複合劣化
 - 講師：北海道大学大学院工学研究科教授 名和豊春 様
- 3.閉会の辞 16 : 00

第1号議案

平成21年度 事業報告

設立総会

平成21年1月30日（金）13:30～ ホテルポールスター札幌

- ・総会 ①会則（案）の審議・承認の件
- ②役員を選出・承認の件
- ③事業計画及び予算の議決の件
- ④その他、会の運営方法について

・来賓挨拶 東京コンクリート診断士会会長 小野 定 氏

・会長挨拶 北海道コンクリート診断士会会長 上原 泰正 氏

（出席者：正会員32名、賛助会員（個人）2名、賛助会員（法人）18社）

設立記念講演

平成21年1月30日（金）15:05～ ホテルポールスター札幌

- ・演題 コンクリート構造物の維持管理技術とコンクリート診断士の使命
- ・講師 ㈱C&Rコンサルタント 代表取締役社長 小野 定 氏

（出席者：正会員30名、賛助会員（個人）2名、賛助会員（法人）22社（38名））

設立記念交流会

平成21年1月30日（金）17:00～ ホテルポールスター札幌

- ・会長挨拶 北海道コンクリート診断士会会長 上原 泰正 氏
- ・乾杯の音頭 北海道コンクリート診断士会幹事 田畑 雅幸 氏
- ・締めの挨拶 酒井建設㈱ 代表取締役 酒井 秀男 氏

（出席者：正会員23名、賛助会員（個人）2名、賛助会員（法人）20社（24名）、来賓1名）

診断士普及講習会

平成21年2月21日（土）10:00～

（財）港湾空港建設技術サービスセンター北海道支部内大会議室

- ・内容 コンクリート診断技術のポイント
- ・講師 ㈱C&Rコンサルタント 代表取締役社長 小野 定 氏

（出席者：正会員7名、賛助会員（個人）8名、賛助会員（法人）13社（29名）、その他6名）

第1回コンクリート診断技術研修会

平成21年5月30日（土）10:00～ 北ビル8F会議室

- ・内容 ①2007年度制定コンクリート標準示方書（設計編）
- ②2007年度制定コンクリート標準示方書（施工編）
- ・講師 ①北海道大学教授 上田 多門 氏
- ②北海道大学教授 杉山 隆文 氏

（出席者：正会員28名、賛助会員（個人）1名、賛助会員（法人）8社（8名））

第2回コンクリート診断技術研修会

平成21年8月27日(木) 10:00～ 北海道開発協会会議室

- ・内容 2007年度制定コンクリート標準示方書(維持管理編)
- ・講師 北海道大学教授 横田 弘 氏

(出席者: 正会員27名、賛助会員(個人)2名、賛助会員(法人)7社(14名))

現場研修会

平成21年9月25日(金) 13:00～

- ・内容 ①小樽港北防波堤と廣井勇について
- ②小樽港北防波堤の見学
- ③みなと資料館の見学
- ④テストピースの見学
- ⑤ケーソン斜路の見学

(出席者: 正会員19名、賛助会員(個人)1名、賛助会員(法人)4社(6名))

第3回コンクリート診断技術研修会

平成21年11月26日(木) 13:00～ かでる2・7 1040会議室

- ・内容 ①撃振動試験による橋梁健全度調査システム
- ②アセットマネジメント(ライフサイクルを中心に)
- ③アセットマネジメント(検討例)
- ・講師 ①ジェイアール総研エンジニアリング副社長 西村 昭彦 氏
- ②北海学園大学教授 杉本 博之 氏
- ③北海道職業能力開発大学校元教授 田畑 雅幸 氏

(出席者: 正会員25名、賛助会員(個人)2名、賛助会員(法人)5社(5名))

第1回役員会

平成21年12月10日(木) 13:00～

(財)港湾空港建設技術サービスセンター北海道支部内大会議室

- ・内容 ①平成22年度通常総会について
- ②研修会、現場研修会の議題について
- ③講演会の演題及び講師について
- ④アンケートについて

(出席者: 役員10名)

■ 現場研修『みなと資料館、小樽港北防波堤の見学』報告

北海道コンクリート診断士会 幹事：神田貴尚

平成21年度の北海道コンクリート診断士主催「現場研修会」を下記の要領で行いました。

日 時：平成21年9月25日

見学先：①「小樽港北防波堤と廣井勇について」

小樽港湾事務所・会議室

②北防波堤（乗船）

③みなと資料館

④斜塊ブロック、ブリケット、ケーソン製作用
斜路

参加人数：25名

構造安定のために、新工法を導入したそうです。南防波堤は廣井勇氏の後を継いだ伊藤長右衛門が指揮を取り、完成させたとの事です。

次に、杉山課長から「コンクリート長期耐久試験など」についてお話がありました。

コンクリートの品質向上として、火山灰の使用、セメントの試験方法の説明がありました。長期耐久試験に関するモルタルブリケットや試験器具、試験結果の説明もしていただきました。

終了後、参加者は3班に別れて、現場研修②・③・④を行いました。



①「小樽港北防波堤と廣井勇について」会議室



②北防波堤（乗船見学）

まず始めに、小樽港湾事務所の会議室にて、小暮所長より「北防波堤建設の経緯や廣井勇の功績など」についてのお話がありました。

当時の小樽港は日本海側物流拠点として重要な役割を持っていました。波浪から港を守るために明治30年に北防波堤が着工し明治41年に完成、工事の陣頭指揮を行ったのが小樽築港初代所長の廣井勇氏で、品質向上や

北防波堤の見学は、港湾業務艇『ひまわり』に乗船します。出航後、港内を大きく時計回りに巡航し、前半は埠頭や施設の説明がありました。北防波堤に到着し、徐行にて100年間形状を保っている防波堤下部の斜塊ブロックを見学しました。

その後、島防波堤・南防波堤を見学しながら小樽港湾事務所に戻りました。



③みなと資料館

「おたるみなと資料館」では、初めに小樽港建設のビデオ学習がありました。その後、モルタルブリケットの作成と試験方法の説明や、コンクリート塊積畳機〈タイタン号〉などの説明がありました。

展示品には、小樽港建設に関する写真・模型・工具などあり、参加者は技術的な質問をし、説明を熱心に聞いていました。

続いて、敷地内の倉庫にて、長期耐久試験に使用するブリケットを見学、製作の歴史や保管方法などの説明がありました。

ケーソン製作用斜路の見学では、製作できるケーソンの規模などの説明がありました。この形式は道内でここだけということで、貴重な施設の様です。

北海道コンクリート診断士会主催の行事として初めての現場見学でした。ケガなどもなく無事終えることができました。

今回の研修では小樽港湾事務所から小暮所長を初めとする7名の方々が研修担当をし、丁寧な説明をして頂きました。参加者の方々も港湾建設の技術に関心を示し、熱心に説明を聞き、現場を見学していました。

小樽港湾事務所の皆様、参加者の皆様、ご協力有難うございました。

(幹事：神田貴尚)



④斜塊ブロック、ブリケット、ケーソン製作用斜路

まず、資料館の横に設置している斜塊ブロック（実物）の見学をし、大きさなどの説明を聞きながら触ってコンクリートの質感を確認しました。



第2号議案

平成21年 北海道コンクリート診断士会 決算書

1. 収入の部

項 目	予算額	決算額	比較	記 事
会費	円	円	円	
個人 5,000円/人	250,000	330,000	80,000	正会員 55人(44)、賛助会員 11人(6)
法人 30,000円/社	750,000	780,000	30,000	法人会員 26社(25)
講習会会費		30,000	30,000	2/21 会員以外
交流会費		294,000	294,000	設立総会懇親会(6,000*49人)
預金利息		118	118	銀行利息(2月、8月)
収入の部合計	1,000,000	1,434,118	434,118	

2. 支出の部

項 目	予算額	決算額	比較	記 事
	円	円	円	
1) 第1回技術研修会(5月30日)	80,000	120,245	△ 40,245	設計編、施工編
会場費	0	12,705	△ 12,705	SCOPE会議室
講師料	50,000	100,000	△ 50,000	
雑費	30,000	7,540	22,460	お茶・弁当代
2) 第2回技術研修会(8月27日)	150,000	147,800	2,200	維持管理編
会場費	0	40,000	△ 40,000	開発協会会議室
講師料	50,000	100,000	△ 50,000	
旅費(講師)	70,000	0	70,000	
雑費	30,000	7,800	22,200	お茶・弁当代
3) 第3回技術研修会(11月26日)	150,000	104,730	45,270	アセットマネジメント
会場費	0	19,970	△ 19,970	かでの2.7
講師料	50,000	80,000	△ 30,000	
旅費(講師)	70,000	0	70,000	
雑費	30,000	4,760	25,240	お茶代
4) 診断士普及講習会(2月21日)	180,000	168,550	11,450	
会場費	0	21,630	△ 21,630	SCOPE会議室
講師料	120,000	120,000	0	
旅費(講師)	20,000	20,000	0	
雑費	40,000	6,920	33,080	お茶・弁当代
5) 講演会(1月30日)	247,000	245,089	1,911	
会場費	66,000	62,520	3,480	ポールスター札幌
講師料	50,000	50,000	0	
旅費(講師)	70,000	70,000	0	
雑費	61,000	62,569	△ 1,569	コーヒー代・設備費
6) 現場研修会(9月25日)				小樽港北防波堤
謝礼	70,000	10,458	59,542	
7) 総会費(1月30日)				
会場費	28,000	27,675	325	ポールスター札幌
8) その他予備費	95,000	376,930	△ 281,930	交流会費、印鑑作成費他
支出の部合計	1,000,000	1,201,477	△ 201,477	

収入1,434,118円-支出1,201,477円=次年度繰越金232,641円

監 査 報 告 書

北海道コンクリート診断士会


会長 上 原 泰 正 様

平成21年度北海道コンクリート診断士会における事業執行状況及び収支決算について、会計帳簿など関係書類を監査した結果、いずれも適正に執行処理されていることを認めます。

平成21年12月10日

北海道コンクリート診断士会

監事 中 村 信 之 

監事 秋 山 護 

第3号議案

平成22年度 事業計画（案）

1. 第2回通常総会（正会員・賛助会員）

平成22年1月25日（月）14:00～ 北海道開発協会会議室

- ①平成21年度事業報告
- ②平成21年度収支決算
- ③平成22年度事業計画
- ④平成22年度収支予算

2. 特別講演会（正会員・賛助会員・名簿登録者）

平成22年1月25日（月）15:00～ 北海道開発協会会議室

- ・演題 塩害と凍害の複合劣化
- ・講師 北海道大学大学院工学研究科教授 名和豊春 氏

3. 診断士普及講習会（正会員・賛助会員）

平成22年3月上旬

- ・内容 コンクリート診断士試験対策

4. コンクリート診断技術研修会（正会員・賛助会員）

①平成22年5月下旬

- ・内容 コンクリート診断事例

②平成22年8月下旬

- ・内容 コンクリート診断事例

③平成22年11月下旬

- ・内容 コンクリート補修事例

5. 現場研修会（正会員・賛助会員）

平成22年9月下旬

6. 検査機器の試験実習（正会員・賛助会員）

平成22年8月上旬 or 平成22年7月の土曜日（会費 5,000円）

- ・内容
 - (1) コンクリート中の鉄筋探査試験
 - (2) 鉄筋の腐食度検査
 - (3) コンクリートの圧縮強度・動弾性係数の推定
 - (4) コンクリートのひびわれの測定

第4号議案

平成22年 北海道コンクリート診断士会 予算書(案)

1. 収入の部

項 目	本年度予算	前年度決算	比較	記 事
会費	円	円	円	
個人 5,000円/人	325,000	330,000	△ 5,000	正会員 54人、賛助会員 11人
法人 30,000円/社	720,000	780,000	△ 60,000	法人会員 24社
講習会会費	0	30,000	△ 30,000	
交流会費	0	294,000	△ 294,000	
前年度繰越金	232,641	0	232,641	
預金利息	118	118	0	
検査機器の試験実習会費	100,000	0	100,000	5,000円×20名
収入の部合計	1,377,759	1,434,118	△ 56,359	

2. 支出の部

項 目	本年度予算	前年度決算	比較	記 事
	円	円	円	
1) 第1回技術研修会(5月下旬)	114,000	120,245	6,245	
会場費	24,000	12,705	△ 11,295	開発協会会議室
講師料	60,000	100,000	40,000	
雑費	30,000	7,540	△ 22,460	
2) 第2回技術研修会(8月下旬)	114,000	147,800	33,800	
会場費	24,000	40,000	16,000	開発協会会議室
講師料	60,000	100,000	40,000	
雑費	30,000	7,800	△ 22,200	
3) 第3回技術研修会(11月下旬)	114,000	104,730	△ 9,270	
会場費	24,000	19,970	△ 4,030	開発協会会議室
講師料	60,000	80,000	20,000	
雑費	30,000	4,760	△ 25,240	
4) 診断士普及講習会(3月上旬)	260,000	168,550	△ 91,450	
会場費	40,000	21,630	△ 18,370	開発協会会議室
講師料	120,000	120,000	0	
旅費(講師)	70,000	20,000	△ 50,000	
雑費	30,000	6,920	△ 23,080	
5) 講演会(1月25日)	48,000	245,089	197,089	
会場費	8,000	62,520	54,520	開発協会会議室
講師料	20,000	50,000	30,000	
旅費(講師)	0	70,000	70,000	
雑費	20,000	62,569	42,569	
6) 現場研修会(9月下旬)				
謝礼	50,000	10,458	△ 39,542	
7) 総会費(1月25日)	66,000	27,675	△ 38,325	
会場費	16,000	27,675	11,675	開発協会会議室
旅費(来賓)	50,000	0	△ 50,000	
8) 検査機器の試験実習	200,000	0	△ 200,000	
9) 事務費	46,000	0	△ 46,000	
10) その他予備費	365,759	376,930	11,171	
支出の部合計	1,377,759	1,201,477	△ 176,282	